

SMART UNDERGROUND MALL

三宮地下街「さんちか」 -IoT・AIを活用したエリアマネジメント-

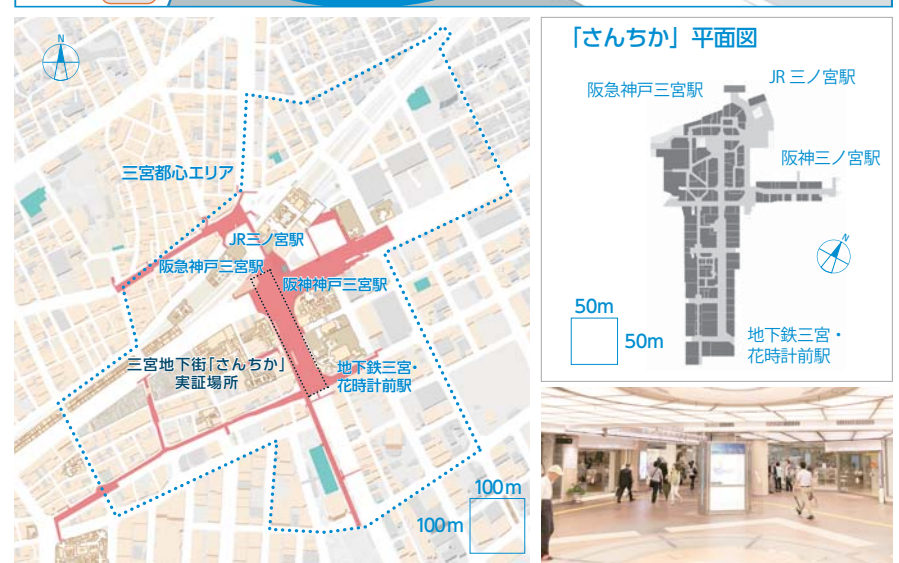
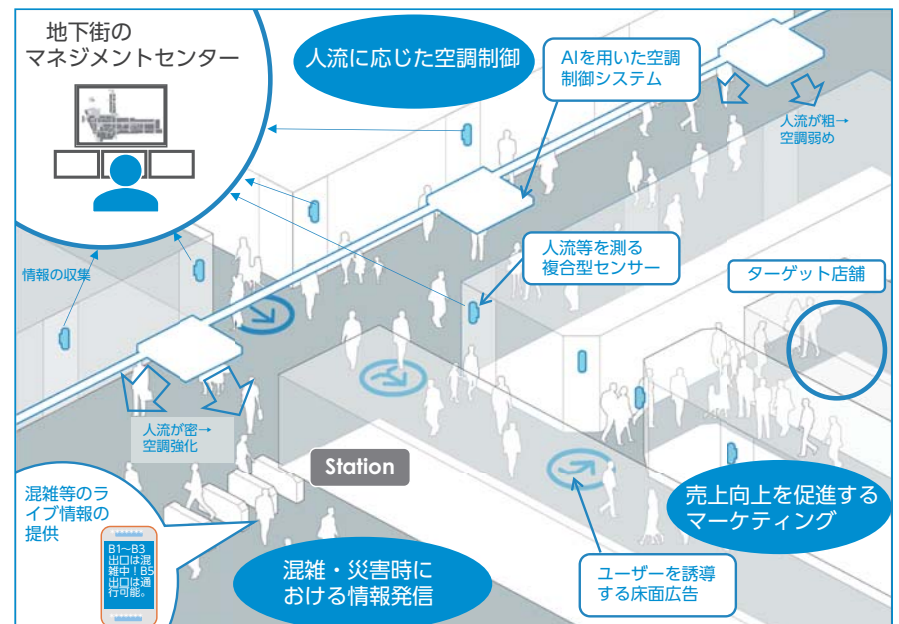
神戸市の都心・三宮地区では現在大規模な再整備が進行中であり、その要の場所に位置する地下街「さんちか」において、IoT・AI等のデジタル技術を活用したエリアマネジメントの高度化の取組みを進めています。

ここでは、都市・エリアの様々な情報をIoT・センサにより収集して一元的に集約化する情報プラットフォームを構築し、AI等を援用することによりエリアマネジメントの高度化を図り、環境、経済、防災などの分野における革新的なソリューションを創り出していくことを目的としています。

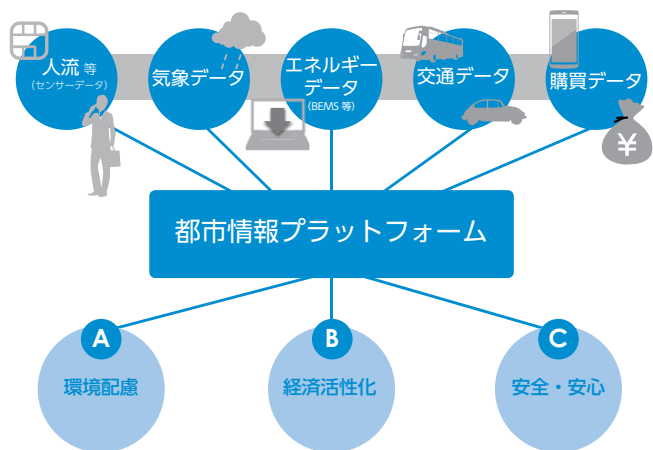
環境面では、日建設計総合研究所は神戸大学、創発システム研究所、神戸地下街（フィールド提供）と共同で環境省のCO₂排出削減対策強化誘導型技術開発・実証事業（H29~H31年度）に取り組んでいます。このプロジェクトでは、人の行動を予測し空気の流れを制御する次世代の空調制御技術の開発を行い、大幅な省エネ・省CO₂の実現を目指しています。

また、経済面では、ナッジ理論をベースに人流データ・購買データ等を活用したスマートマーケティング、防災面では災害時のより円滑な避難誘導に資するための情報案内システムの構築などに取り組んでいます。

今後、「さんちか」での取組みをトリガーとして、三宮都心エリア全体のスマート化を目指していきます。

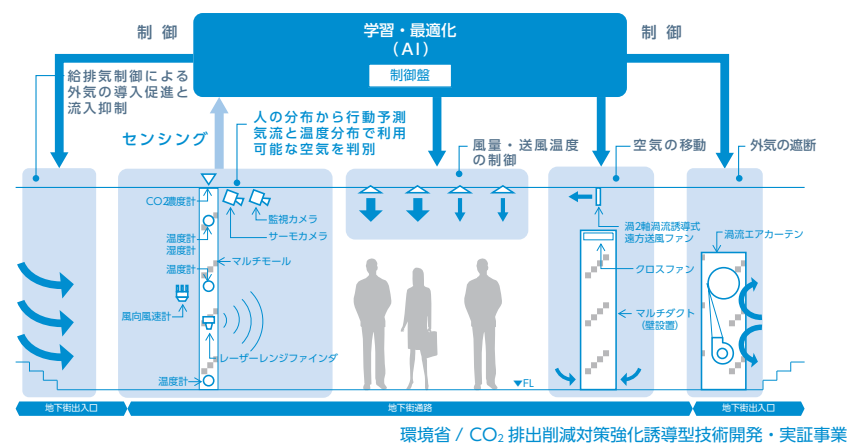


都市・エリアの情報活用プラットフォーム



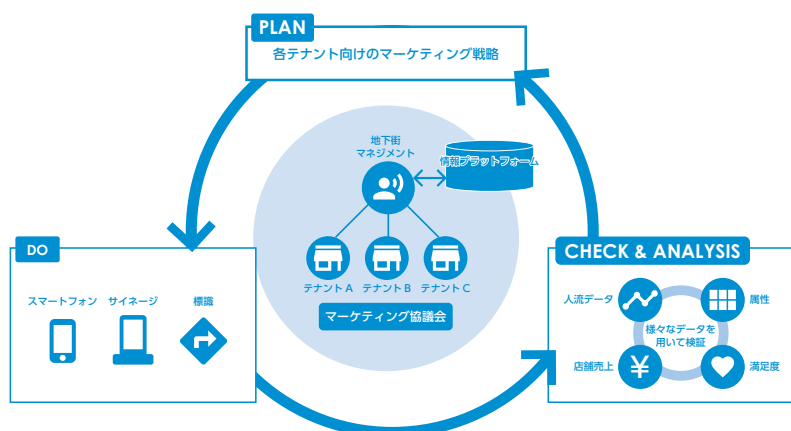
A 【環境配慮/省エネ・省CO₂】

人流 × 気流センシングによるスマート空調制御



B 【経済活性化/マーケティング】

集客向上・売上アップに資するスマートマーケティング



C 【安全・安心/防災】

災害時等における避難誘導の実行性向上

